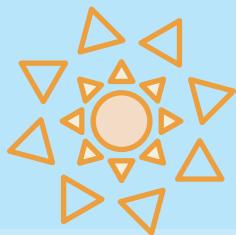


とび出せだがね
ワークショップ

20年後のまちを考える

みんなで

いやし効果
バツグン!!



対象：小学4年生以上の子ども（選考で25名）
参加費：無料

主催／公益財団法人 名古屋まちづくり公社 名古屋都市センター

問合／名古屋都市センター企画課 TEL：052-678-2208（月曜日休み）

2015年1月17日(土)・18日(日)
13:00～16:00
名古屋都市センター 11階ホール（大研修室）



イラストレーション：堀部薫樹

とび出せだがね ワークショップ

20年後のまちを考える

20年後、名古屋のまちはどうなっているのでしょうか。地球環境のため厳しい制約を受けています。皆さんあまり身近には感じていませんか。持続可能な社会をつくっていくには、地球のことを考えなくてはいけませんが、でも人の欲求も満たしていきたいですよね。節約や我慢、不便ではないエコということです。

思考をバックキャストに変えて、心豊かにくらせる明日のまちを考えてみましょう。

フォアキャスト

現状の技術をベースにこれからどう取り組むべきか考える方法

持続可能な社会

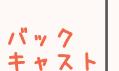


現在の社会

バックキャスト

将来の具体的ビジョンを決めてそこに行くにはどうすべきか考える方法

持続可能な社会



現在の社会

申込方法

電話・ファクス・Eメールにて、氏名、〒・住所、電話番号、性別、学年を記入し、名古屋都市センター企画課にお申し込み下さい。受付は**12月19日(金)正午まで**。

名古屋都市センター 企画課

住 所：〒460-0023 名古屋市中区金山町一丁目1-1

電話番号：052-678-2208（月曜日休み）

ファクス：052-678-2211

Eメール：dagane@nui.or.jp



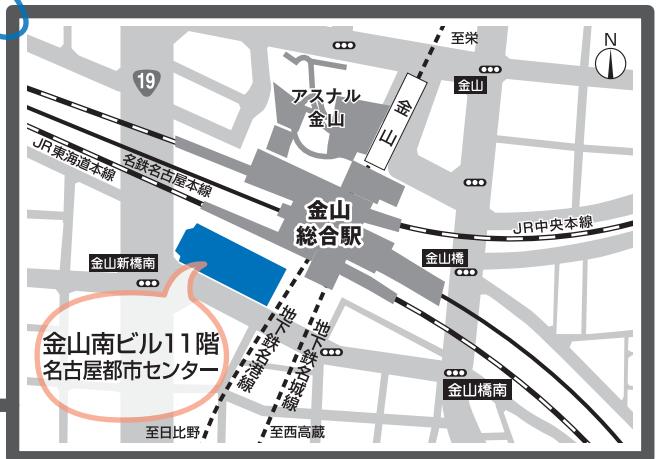
講師

いしだ ひでaki
石田秀輝 先生

合同会社 地球村研究室 代表
東北大学名誉教授 博士（工学）

2004年㈱INAX(現LIXIL)取締役CTOを経て東北大学教授、2014年より現職、ものづくりのパラダイムシフトに向けて国内外で多くの発信を続けていく。特に、2004年からは、自然のすごさを賢く活かすあたらしいものづくり『ネイチャー・テクノロジー』を提唱、2014年から『心豊かな暮らし方』の上位概念である『間抜けの研究』を沖永良部島で開始した。また、環境戦略・政策を横断的に実践できる社会人の育成や、子供たちの環境教育にも積極的に取り組んでいる。ネイチャーテック研究会代表、サステナブル・ソリューションズ理事長、ものづくり生命大明機構理事、アースウォッチ・ジャパン副理事長ほか。平成27年度版小学校「国語」6年生の教科書（光村図書出版）に「自然に学ぶ暮らし」が掲載される。

案内図



だがね
ランド

名古屋都市センターでは、子どものためのまちづくり学習プログラムとして“だがねランド”を開催しています。「夏休みだがねランド」は、夏の1か月をかけて子どもと等身大のまちをつくり、そのまちで遊びます。体験しながら様々な学べる仕組みを盛り込んでいます。その他「とび出せだがねランド」では、外に出かけ実際のまちを見ながら「まちを育むこと」「まちなみはみんなのもの」という考え方を学びます。また、その時々に自由にテーマをもうけて行う「とび出せだがねワークショップ」などを行い夏休みのプログラムを補完しています。“だがねランド”は、構築環境としての「まち」について気づき・学びそして考えられる人の育成を目指して充実を図っています。詳しくは、[だがねランド](#) のホームページをご覧下さい。

このチラシは古紙パルプを含む再生紙を利用してあります。